

会員のみなさんの文章でつくる企画をスタートさせることにしました。会長からの原稿も「お宝」の話です。

## 香港のお宝。

[001] 小柳 淳



ジョイ・ウォンのサイン、路面電車の行先表示幕、今はなきヒルトンホテルのマドラー、HSBC本店ビル型貯金箱、ペニンシュラホテル75周年シャンパングラス、茶餐廳のメニュー、英国植民地時代のお札、CMBバスのバス停、偽札判定器。どれもこれも私の宝物です。何回も香港を往復しているうちに知らず知らず増えてしまった品々。他の人にはガラクタに見えるものもありますが、自分にとっては大切な思い出がたくさん詰まった宝ものです。

ところが、大小長短硬軟厚薄様々な形をしたお宝をキチンとしまっておくのは大変ですね。だんだん行方不明事件が発生してきます。「絶対に捨てるはずなのに」などと言いながら家中探しても見つからない、なんていうこともあります。香港から帰って、資料や記念品それに写真の整理が済まないうちにまた香港へ向かうのがいけないのかもしれない。

こうして数々のお宝は目の届かぬどこかに少しずつ隠れ、モノから美しい記憶に変わって残ってゆくのでしょうか。まあ、たしかに宝を所有することよりも、香港の旅が心の中にキチンとあることの方が幸せなのかもしれません。そう考えていると、物欲を離れ悟りの境地に近付けるのでしょうか。なあって、解脱に向かってははずだったのに、時々「あ〜、KMBバスのラジコン模型が見つからない！」などと言いながら家中ゴソゴソ探し回ったりするのです。



### ここで、 新企画!



[028] ジャッキー鶴丸

「旅の必需品」「最強おみやげ」「思い出の品」など、みなさんの「香港といえば」のアイテムを教えてください。第1回は鶴丸さん。今後会員各位に執筆依頼していきます、みなさんご協力ください!

香港に必ず持って行くものと言えば、言うまでもなく、パスポート、銀行カード、オクトパスカード、それに現金。前回、次回のために残しておいた香港ドルを少し。最近では、ボーダーを越えることが多く、人民元も財布に入れておくようにしている。しかし、香港に行き始めたころ、パスポートと並んで、絶対不可欠で、これを忘れたら香港に行く意味がないという、大事なものがあつた。

もともと、香港に行こうとした理由は、ジャッキー・チェンに会うためである。

ファンの集いで、長島温泉の大宴会場にギューギュー詰めにされながら、手を振りながら登場したジャッキーにすっかり心を奪われた私は香港行きを決心する。興奮覚めやらぬ宿の部屋で、既に香港でジャッキーに会った経験のあるファンから、「向こう(香港)に行ったら、まずファンクラブ事務所に行って、ゴールデンハーベストの場所を聞くといい」とか、どんなお土産が喜ばれるかなど重要な情報を聞き出していた。

ファンクラブ事務所は当時は佐敦にあり、めったにジャッキーは来ないと聞いていた。長島温泉で言われた通り、私がゴールデンハーベストの場所をスタッフに聞くと、小さなメモに「斧山道 嘉禾片場」と書いてくれた。これをタクシーの運転手に渡せば、連れていってくれるという。

以来、私は香港に行くたび、そのメモを握りしめ、ジャッキーに会いに行ったのである。そのメモが破けないようにセロハンテープを貼って補強した。何度も行くうち、わざわざタクシーの運転手に見せなくても口頭で伝えられるようになったが、お守りのように携帯した。そのメモがあれば、必ずジャッキーに会えるような気がしたのである。

残念ながら、嘉禾片場は1997年の中国返還以降、取り壊されてしまっており、今はない。いつの間にか、ジャッキーの追っかけも卒業して、香港が恋人になった。

そしてあんなに大切にしていたメモもすっかり無用となって、持ち物リストから外され、今は部屋のどこかで眠っている。



パスポート、銀行カード、オクトパスは、いつもケースにまとめて、IKEAのカードは深センで作ったもの。

草木も騒ぐ戌三つ時……  
遠くで新宿一番線の鐘の音がジーンとなる頃……  
生温かい風が吹くような吹かぬような、と書き出してはみても、ちっとも涼しくならない8月20日。  
急な開催にもかかわらず、『パパミラノ新宿店』という素敵なイタリアンのお店を会長と秘書長が探して来るという、『どんだけ遊びに熱心なんだ』という賛美の声の中、いつもより若干少ない顔触れでパーティーは始まりましたそうな……。



いつものように小柳会長の挨拶と楽しい『トラムパーティー』の日程発表もあり（詳細は本号のどこかに……）和気あいあいと始まりました。

つづいて会長の、前もって『今回はなんにもイベントがありません』宣言の直後にもかかわらず、会計長がクイズタイムに突入。プリントアウトしてきた秘蔵の『香港名場面写真』をネタに、出題者が手で隠しながら思いつきで、『これ、なんだ？』的な問題を出すという、かなりアバウトなスタイルで進んで参りました。

賞品はいつものとおり皆さんの持ち寄り品の数々（今回の一番人気は『壹萬ドル』風の財布か？）に加えて、クイズで使った写真ももらえるというサービス付き。

（筆者はなんの因果か『臭豆腐の看板』写真、賞品が『臭』って……）

幹事がわざわざ設けてくださった2時間たった時点の『中締め』でも、当たり前のように誰も帰る者がいないままに、クイズはどんどん進んでゆき、答えるために手を挙げるのが一巡してからは、疲れた出題者（会計長）を尻目に、思いついた人が、手を挙げて『問題を出す』という無軌道ぶりで、30枚ほどあった写真が底を尽くまで続いたのでした……。

最後に店の前で記念撮影。そして、『快談』風に書き進める予定だったこの文章も終わりに近づき、香港にとり憑かれた者達は、次回『トラムパーティー』での宴を楽しみに、ビルの谷間に残らず消えて行きましたとさ…ヒュー〜ドドロロ…

\* この文章はごく一部にフィクションを含みますが、大目に見て下さいようお願い申し上げます。 m(\_)\_m



理事会より

## トラムパーティー ほぼ決定

メンバー  
募集中

2013年12月7日（土）

詳細は未定

（10月に予約後、再告知します）

トラム貸切パーティを今年末に行うことが決まりました。※借りる車両は、おなじみ赤色の128号（後ろ半分がオープントップ）の予定です。

先日下調査を行いました。これからの参加申込みもちろん大歓迎。希望者は田村会計長（tamusan@rb3.so-net.ne.jp）までご連絡ください。クリスマス近い香港の街を見ながら、プチ忘年会しましょう！

今年も  
よろしく

## 2014年HKPTAカレンダー作成用の写真を募集します。

今年もまた、みなさんご協力ください。香港に関するものなら題材自由、広く写真をいただきたく思います。バラエティ豊かにするため、多くの方からの提供をお待ちします。今年撮影のものでなくてもけっこうです。何枚でもどうぞ。 ※1月につき1枚、計12枚を使用します。

tamtsuma@dc4.so-net.ne.jp （データ送付先）

後記のようなもの

台風が東京を襲った9月16日、[029]宇田川さんと東京国際フォーラムへ向かいました。おめあてはレスリー・チャン没後10周年の記念イベント「So in Love with Leslie」。開場・開演に間に合うように台風が抜けていってくれたのはレスリーのお力かな。会場ではイベントを知らせてくれた[022]島津さんとも久々にお会いできました（お菓子いただいたちゃって、ありがとうございました）。他にも来場していた会員の方がいらしたかも？（会報担当・002）

